

乾式遮音二重床床先行工法において 高い床衝撃音低減性能を実現

特許
 出願中

床としての剛性をアップさせ、 歩行感の向上を図った“NSフローア-Ⅲ”を開発

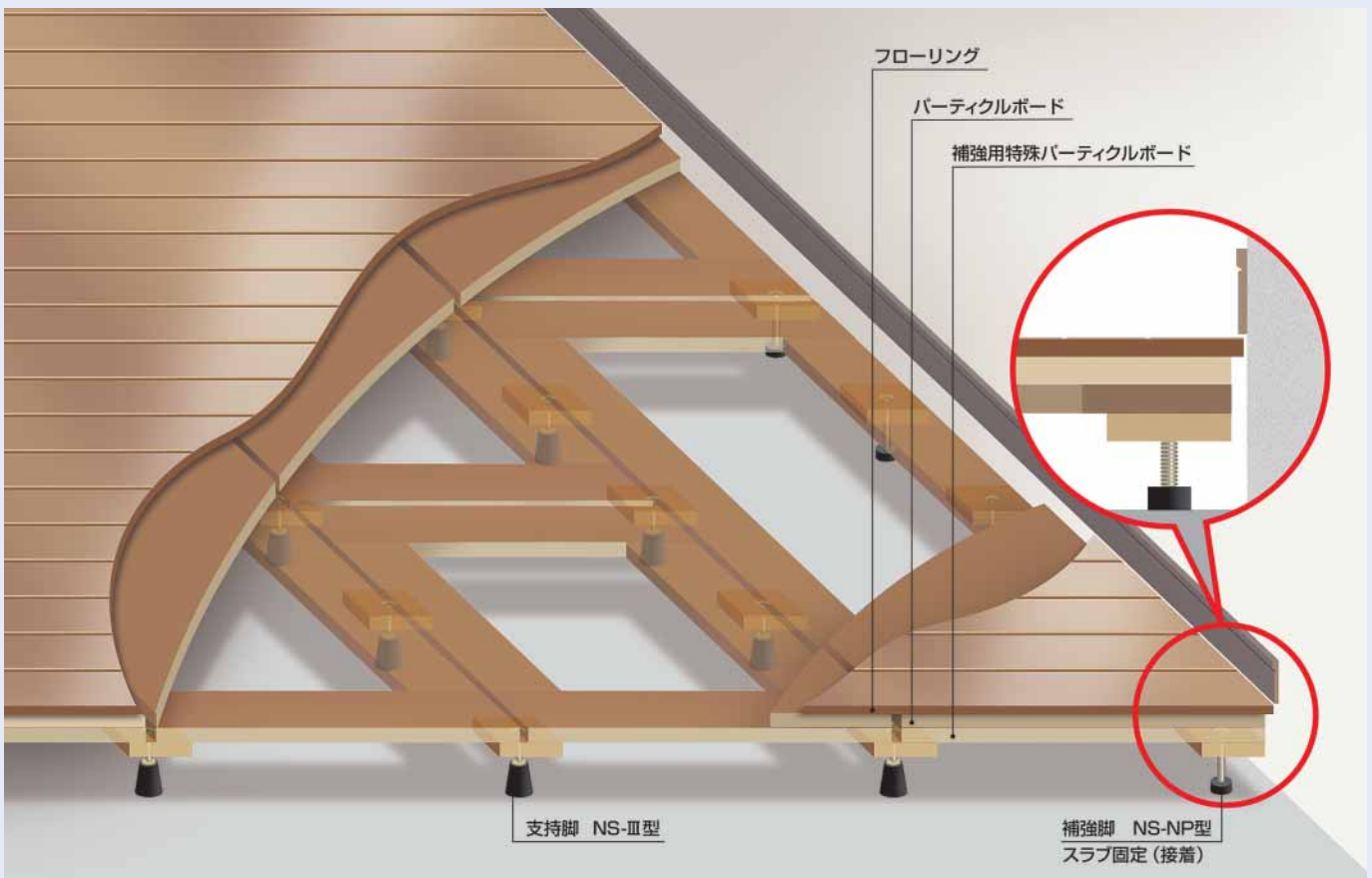
今回開発したNSフローア-Ⅲは、従来のNSフローア-Ⅱから構造を新しく変えた乾式遮音二重床工法で、コスト削減と歩行感の向上を図っております。二重床の床下には、防振性能の高い新型支持脚NS-Ⅲ型を開発しました。さらに、従来、壁際に使用してきた防振システムネダに変えて、補強脚を採用しました。具体的には、各パーティクルボード端部下面の4周に巾100mmの補強用特殊パーティクルボードを、壁際には補強用特殊パーティクルボー

ドと補強脚NS-NP型を取付けました。間仕切壁下においては、補強脚NS-NP型を採用しております。なお、本工法は特許出願中です。

財団法人 日本建築総合試験所においてNSフローア-Ⅱと同等以上の高い床衝撃音低減性能を確保していることを確認しております。この工法を使用することにより従来のNSフローア-Ⅱと比較し、大幅なコストダウンも可能となりました。

特徴

- ① フローリング仕上げにおいて、下地合板が不要である。
- ② 高い床衝撃音低減性能。
 (軽量:ΔLL(Ⅱ)-3, 重量:ΔLH(Ⅱ)-2)
- ③ 床としての剛性をアップし、歩行感が向上。
- ④ ゴム硬度
 NSフローア-Ⅲ用支持脚 NS-Ⅲ型: 65°





新型支持脚 NS-III型 (意匠登録済)



壁際端部納まり 補強脚NS-NP型



パーティクルボードジョイント部納まり
新型支持脚 NS-III型



パーティクルボードジョイント部納まり
新型支持脚 NS-III型



軽量床衝撃音試験(タッピングマシン)
壁際 巾木納まり

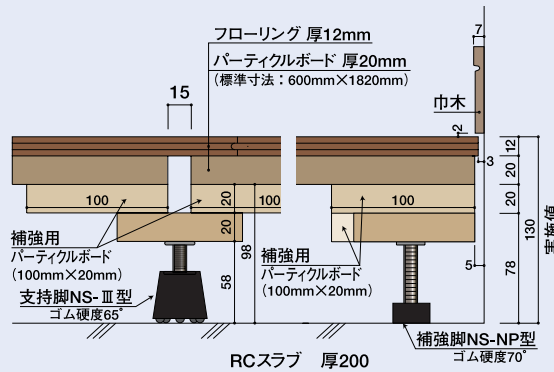


重量床衝撃音試験(バングマシン)
壁際 巾木納まり

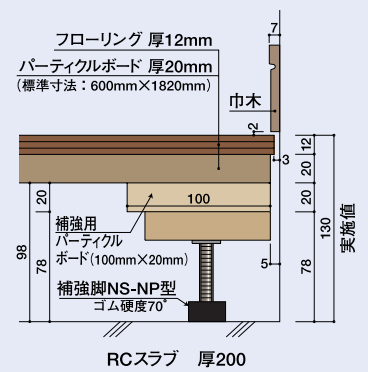
試験概要

試験方法：JIS A 1440-1,2
試験施設：壁式構造実験室
試験床版：200mm厚RCスラブ
加振点数：対角5点
試験機関：
(財)日本建築総合試験所
試験日：2008年1月8日
試験番号：IVA-07-0220

試験体図面



壁際部(パーティクルボード600mm方向)断面図・床中央部断面図



壁際部(パーティクルボード1820mm方向)断面図

床衝撃音低減性能

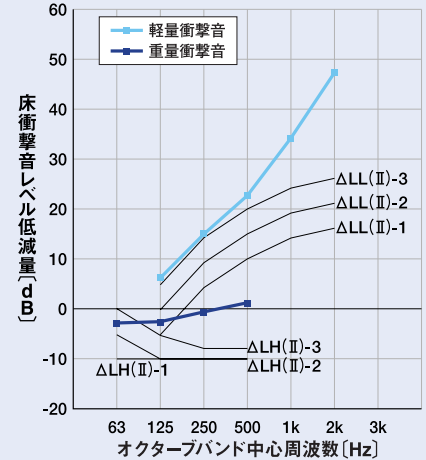
軽量:ΔLL(II)-3
重量:ΔLH(II)-2

- 上記床衝撃音低減性能は、床衝撃音レベル低減量試験結果から「床材の床衝撃音低減性能の等級表記指針」に基づき当社にて算出した性能表示です。
- 上記の床衝撃音レベル低減量のデータは、壁式構造実験室における200mm厚RCスラブ上での試験結果です。床の断面仕様や壁際納まり仕様が変更された場合には、床衝撃音レベル低減量にも変化が生じることがあります。

表1 床衝撃音レベル低減量試験結果

中心周波数 (Hz)	床衝撃音レベル(単位:dB)					
	タッピングマシン			バングマシン		
	試験体無	試験体有	低減量 ΔL	試験体無	試験体有	低減量 ΔL
63	69.8	64.8	5.0	88.4	91.4	-3.0
125	71.3	64.4	6.9	68.3	71.1	-2.8
250	75.7	60.5	15.2	58.8	59.2	-0.4
500	74.9	52.4	22.5	48.9	48.3	0.6
1000	76.0	42.0	34.0	43.5	41.3	2.2
2000	76.9	29.7	47.2	40.6	31.8	8.8
4000	75.3	19以下	—	38.2	23.9	14.3

低減量



[総発売元]

野原産業株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル
TEL.03-3355-4167 FAX 03-3357-7690
<http://www.nohara-inc.co.jp>

[製造元] 有限会社 泰成電機工業

NNS
Infill Team